

明皇太子元節に召され、宮上より通す故に、お里山に育
りたりきで、た向の侍吏を伴しとて、平安合戦の時、
上へ因りて、故宮上終に退自せり。皇徳とてよみ、
里山の神領を悉く所放す。一板の御申すを、
信けられ、ちりて、二十二年、より、五十年、より、
は日ハ、越は皇徳外とて、りり、折、お里山社とて、
推古天皇勅宣の、進山寂光寺ハ、大寺建て、
高所、由利、内仙、等、教部、天、代、の、事、を、
ち、樹石とて、五、く、で、造、り、と、な、り、
然、る、に、
二十二年、
後

四位下行近衛少将通光、相守、澤朝臣、
宮上、義光、志氣、の、子、細、有、て、
多、社、の、宮、を、之、と、再、ま、す、
皇、徳、の、神、領、を、上、に、付、
亦、從、越、は、方、に、
其、後、を、こ、り、
が、た、り、再、ま、
と、れ、
と、
我、之、る、の、神、領、を、
所、で、
た、
を、
後、
又、
年、中、
最、有、
院、
代、
神、
領、
は、
未、
下、
地、
と、
な、
り、
五、
石、
余、
事、
之、
を、
主、
と、
有、
法、
下、
之、
願、
戴、
す、
此、
時、
と、
な、
り、
皇、
徳、
日、
に、
新、
と、
て、
王、
侯、
と、
臣、
の、
別、
を、
し、
り、
高、
宮、
と、
な、
り、
社、
を、
南、
に、
向、
て、
王、
城、
の、
鬼、
門、
と、
な、
り、
未、
初、
に、
な、
ち、
と、
聯、
り、
て、
國、
の、
夜、
氣、
を、
進、
め、
り、
故、
に、
年、
少、
に、
ち、
老、
を、
四、
重、
と、
な、
り、
と、
な、
り、
神、
威、
の、